県北建設ニューズレター

Vol. 55
R8. 11

伊達橋（だてはし）の復旧が完了しました！

令和４年３月16日発生の地震により被災し、国の権限代行により災害復旧が進められてきた伊達市の国道３９９号伊達橋の復旧が、令和８年９月２７日に完了しました。

新しい伊達橋は、橋桁の架け替えや橋脚の補強などを行い、“地震に強い橋”として生まれ変わりました。

引き続き、仮橋撤去工事などの工事が進められますので、ご理解・ご協力をお願いします。



出典：東北地方整備局福島河川国道事務所ホームページ

国道３９９号伊達橋災害復旧の概要　～R8.8.6付け福島河川国道事務所,福島県,伊達市記者発表資料より～







伊達崎橋（だんざきはし）仮橋へ交通が切り替えられました！

令和４年３月16日発生の地震により被災した、主要地方道浪江国見線伊達崎橋は、令和５年度から国の修繕代行により災害復旧が進められています。

復旧工事を進めるにあたり、地域の交通確保のために仮橋が設置され、10月28日に交通が切り替えられました。仮橋供用後は、これまで規制されていた大型車両も通行出来るようになります。

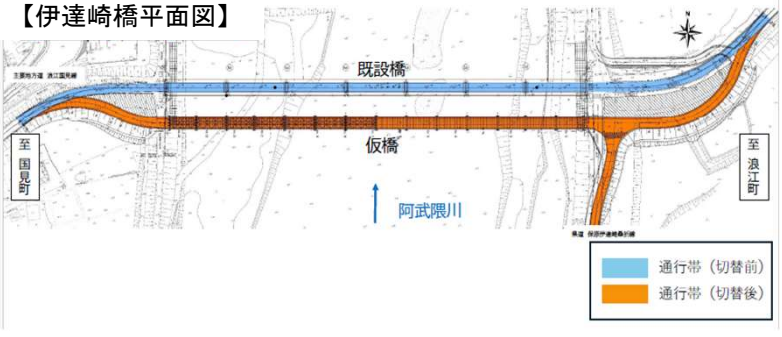
これから伊達崎橋既設橋の撤去、下部工の補強が行われます。

引き続き、引き続きご不便おかけしますが、地域の皆さまのご理解、ご協力をよろしくお願いします。

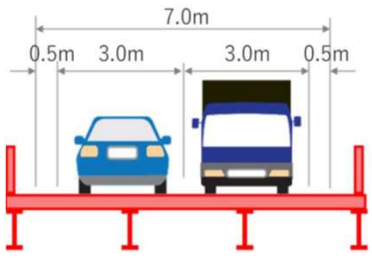


写真提供：東北地方整備局福島河川国道事務所

【伊達崎橋平面図】



【仮橋断面図】



「伊達崎橋　修繕代行事業」の詳細はこちらから

⬇

（裏面あります！）

「もしも」を「いつも」の備えに。土湯トンネルで防災訓練

9月9日、土湯トンネル(猪苗代側)で防災訓練が行われました。
もし、トンネル内で事故が起きたら…？
そんな“もしも”の時に消防・警察・県が迅速に連携して、みなさんを二次災害から守るための訓練です。普段何気なく通っているトンネルの安全は、こうした訓練で守られています。


負傷者救助訓練状況


負傷者搬送訓練状況



事故車両搬出訓練状況

“工事現場”を間近に。若者たちが目撃した技術と誇り

建設業が持続可能な活力ある産業となり、将来を支える担い手を確保するための取組として、当事務所では現場見学会を実施しています。6月24日には学校法人松韻学園福島高校の生徒19名が五百川河川改修工事現場を訪れました。
生徒たちは大規模な工事の迫力を間近に体験。地域を支える仕事の意義を直接肌で感じることで、建設業への理解を深める貴重な機会となりました。


五百川_河川改良工事

土木・建築総合計画中間評価【地域別計画】懇談会を開催

福島県では、「安全・安心、豊かさを次代につなぐ県土づくり」という基本目標を掲げ、令和4年度から令和12年度までを計画期間とする「福島県土木・建築総合計画」を推進しています。
計画開始から５年目を迎える今年度、社会情勢の変化に対応し、より効果的な施策を展開するため「中間評価」を実施しています。この中間評価にあたり、地域別計画に対する御意見をいただくための地域別懇談会を開催しました。
県北地域懇談会委員からの御意見を今後の取り組みに反映させていきます。




「土木・建築総合計画」の詳細はこちらから ➡

磐梯吾妻スカイラインの冬季通行止めについて

福島吾妻裏磐梯線(磐梯吾妻スカイライン)は、**11月13日(金) 17時から冬季通行止め**になります。
また、夜間・早朝に路面凍結などの恐れがありますので、夜間は通行止を行います。
【夜間通行止めの期間】10月29日(木)～11月13日(金)の期間 17時～翌朝8時まで
※通行可能としている期間及び時間帯であっても、降雪や路面凍結等により通行止めとすることがあります。また、気象状況によっては、冬季通行止めの日時を早める場合があります。

福島県県北建設事務所　企画調査課
TEL 024-521-2513　FAX 024-521-2848
HP https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/41310a/